

International Business

国際事業



小川 定親
株式会社 山武
執行役員 国際事業部長

メッセージ

国際事業は、長年国内外のお客様に提供してまいりましたビルシステム（BA）、産業システム（IA）、制御機器（CP）各分野のPRODUCT・ソリューション事業をグローバルに展開するために、長期的な視野で経営資源を投入し、事業の育成と進展を図っています。

当年度の国際事業は、中国の華南エリアで産業機器を中心とした日系工場建設が高水準で推移し、ビルシステム事業および制御機器事業が伸張しました。

中国市場以外では、東南アジアにおいてはIT不況により半導体、電気・電子市場が急激に冷え込み、米国市場では昨年の同時多発テロの影響により、景気回復が遅れ、産業システム事業、制御機器事業の売上高は減少しました。

市場のグローバル化の勢いはさらに増しており、世界の競合メーカーとの価格競争はますます激しくなっています。コストダウンは、お客様にとって最も優先度の高いニーズのひとつになってきており、中国などの海外生産拠点でニーズに合致した機能と価格競争力を備えた製品の開発・生産を強化します。

また、地域経済毎の発展過程の違いによりお客様のニーズは多様化してきています。山武は、フィールド計装機器から、最新のオープンテクノロジーを活用したDCSシステムまでを供給できる数少ない総合メーカーです。主要エリアに配置を終えた海外関係会社の現地サービス力、エンジニアリング力を強化して、お客様の幅広い「省力、安全、環境」の課題を、お客様と一緒に解決してまいります。

当年度業績と事業活動

基幹事業のBA、IA、CPの事業ライン業績に含まれる海外事業売上高は、当年度より新規に連結した海外現地法人





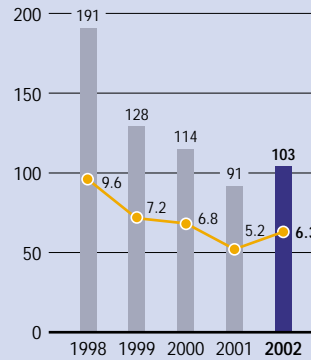
山武ヨーロッパ本社外観



熱量分析計
HGC

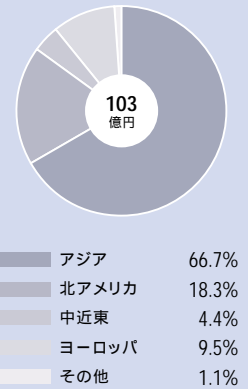
海外売上高

億円 / %
■ 海外売上高
● 海外売上高比率



地域別海外売上高構成比

%



の売上高を合わせて、103億5百万円と、同じ現地法人を含めた前年度売上高を4億7千万円下回りました。

IA事業では、海外関係会社の活動が本格化し、コントロールバルブやフィールド機器の売上は伸長しましたが、米国や東南アジアの景気の低迷でプロジェクト案件の減少や工期の繰延べなどによりシステムの売上が不振で、全体の売上高は減少しました。

BA事業では、中国で日系工場建設が高水準で推移し、また他のアジア諸国ではIT不況及び米国同時多発テロの影響から工場建設投資が急速に冷え込み、前半は伸び悩みましたが、シンガポールなどで大型案件の受注に成功し、全体の売上高は伸長しました。

CP事業では、中国で華南エリアの電気・電子機器市場向けに簡易計装品やローコスト汎用品が好調に推移しましたが、欧米、東南アジアの半導体、電気・電子市場における急激な冷え込みの影響を大きく受けて売上は減少しました。

事業面では、ベルギーに山武ヨーロッパ株式会社を設立し、欧州市場において2003年からEU諸国で実施が予定されるガスの熱量取引に向けて、当社の独自技術により開発されたガス熱量分析計を主力製品とする販売体制を整備・強化しました。

今後の展望

当社の国際事業が発展をするためには、事業の選択と集中が不可欠で、各エリアで山武の特徴を出し、競争に対して強みを発揮し、発展可能な事業モデルをその市場に構築していく必要があります。

米国では、バルブなどフィールド機器の拡販を続けるとともに、スマートバルブポジショナー・温度調節計・光電スイッチなどの先端プロダクトの事業を積極的に進めます。

欧州では、昨年より注力しております天然ガス向けプロダ

クト事業をさらに推し進めます。

東アジア経済圏の中国・台湾・韓国では、コントロールバルブ事業・熱環境制御事業・制御機器事業で山武グループの事業シナジーを構築していきます。特に中国は、引き続き世界の投資が集中することが見込まれ、特に当社の幅広い実績のある化学、石油化学、電子・通信機器、ビル等建設の分野に多くの投資が向けられており、現地生産の拡大と代理店の拡充による流通網の充実を図って、重点的に取り組みます。

東南アジアでは、日系トランスプラントの新設・改修事業に海外子会社のサービス・エンジニアリング力を活用していきます。

中東地区では、過去の日系トランスプラントにおけるIAプロダクト製品の保守・置き換え受注の拡大を目指します。

また、特にプロダクト事業のグローバル展開が必須と捉え、事業推進の基盤となる海外子会社の配置を進めてきましたが、今後は現地販売力の強化を推し進めます。重点エリア・市場への適正な人的投資を行い、ITを活用した事業基盤を確立して、お客様へ利用価値の高い情報とスピーディーなサービスを提供して現地販売力を高めていきます。

海外子会社と海外生産拠点を結ぶ流通網の整備と、海外販売代理店の拡充により市場のカバー率を高め、グローバルにお客様の信頼を得られるソリューションプロバイダーとして成長する事業展開を図っていく所存です。